

駒ヶ根高原周遊コース

自然と文化を満喫。

駒ヶ根高原

駒ヶ根高原は目の前に中央アルプス、後方に南アルプスを楽しめる高原リゾート地であり、四季を通して散歩感覚で楽しめるコースが4箇所あります。

●太田切川周遊コース

所要時間／ゆっくり1時間

川沿いの遊歩道を歩くと川のせせらぎと、間近に見える中央アルプスと周辺の山々が四季折々の姿を楽しませてくれます。



古城公園から駒ヶ根市

●池と光前寺をめぐるコース

所要時間／ゆっくり1時間30分

駒ヶ根高原の魅力を凝縮したコースであり、駒ヶ池から見る中央アルプス千畳敷カール、大沼湖から見る南アルプス仙丈ヶ岳は絶景です。また、早太郎伝説が残る光前寺は巨大杉や光苔など歴史的風情が楽しめます。



光前寺本堂

●高原ぐるっと1周満喫コース

所要時間／ゆっくり2時間

駒ヶ根高原をすべて楽しむならこのコースがお薦めです。舗装された山道は広葉樹が生い茂り森林浴や野鳥の鳴き声を楽しむことができます。また近隣には日帰り温泉施設や早太郎伝説が残る光前寺、中央アルプス・南アルプスの景色が楽しめるコースとなっています。



家族旅行村

●こもれ陽の径

所要時間／ゆっくり1時間30分

黒川に沿った全長1.7kmの小径です。美しい緑とこもれび、小鳥のさえずり…、自然の中でリフレッシュできます。



七名石



1 蛇石
蛇が地中から顔を出したような形からこう呼ばれる。長さ8mくらい。



2 こざ石
表面が平らで、こざの目に似た筋がついている。



3 切石
刃物で縦に切ったように真っ二つに分かれている言い伝えに、武蔵坊弁慶が試し切りしたと坂上田村麻呂が切ったともいう。



4 重ね石(抱瘡石)
下の石の表面のボクボクしたところをごすと、抱瘡を痛んでも怪しく済むといわれていた。



5 地藏石
昔、光前寺地区の子供が子育て地藏様を転がして遊んだため、その怒りにふれ、熱病ははやった。お坊さんが悪病退散を願って、石を削って地藏様を安置した。



6 袋石
穀物を入れた袋の形に似ている。



7 小袋石
その名の由来は、袋石と同じらしい。